



(セイフティ・アンサー)

製品活用事例 3

for PTA・学校・ボランティア

第1版 平成 28 年 4 月 12 日

SafetyAnswer(セイフティ・アンサー)は、
自分のアドレスを相手に知られずにメールに返信できたり、届くメールの送信者のメールアドレスを匿名化することで、個人情報を守ることを目的としたシステムです

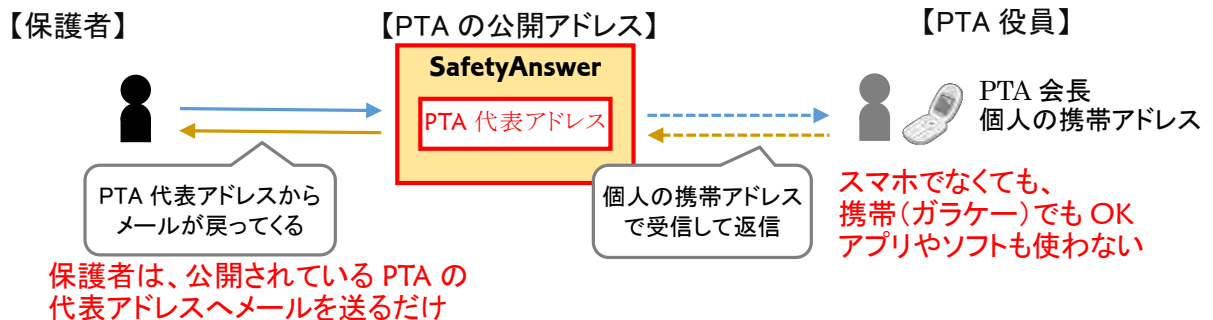
Inter-Individual Mail Solution System XES/IIMS



1. PTA 向けメールでの利用例

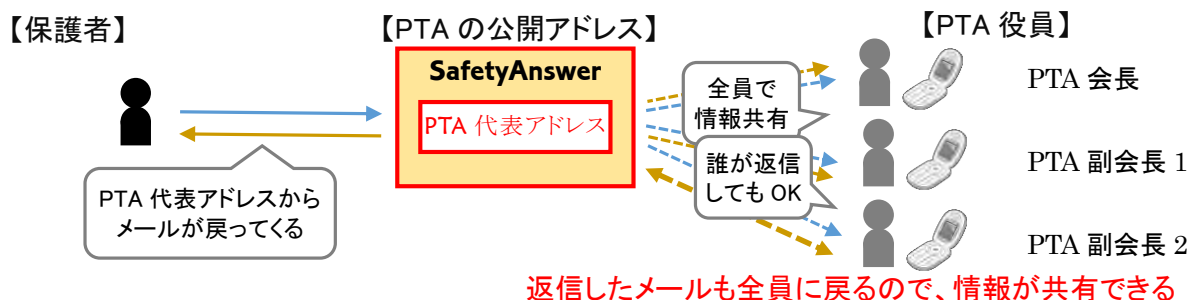
① 役員が、個人のメールアドレスを非公開にして、保護者と連絡

PTA の役員や委員になると、多くの人と連絡をとる必要から、自分のメールアドレスを公開することを要求されます。そんな時、**SafetyAnswer** で新規のメールアドレスを取得して PTA 役員の連絡窓口として周知することで、個人のアドレスを多くの人に教える必要がなくなります。



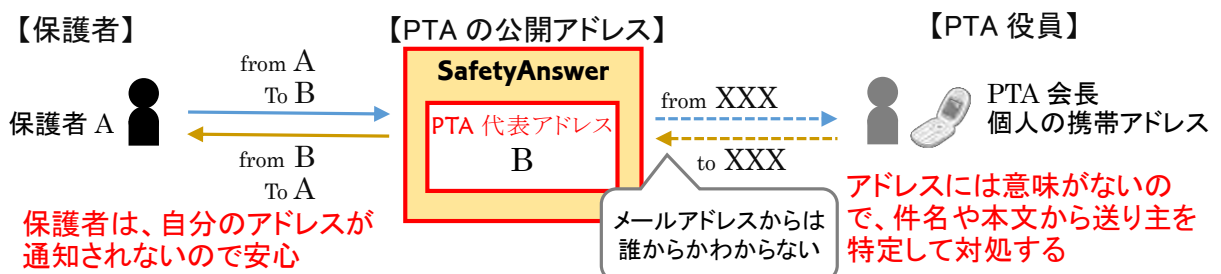
② 役員で、受信メールを共有して、返信したメールも共有

一つの公開アドレスから複数の転送情報を設定することで、役員間での情報共有が可能です。返信メールも「自身にも転送」を設定することで、誰が返信しても全員で共有できます。



③ 保護者から届くメールは、送信者のアドレス非通知でメールを受信(匿名メールアドレス)

PTA の公開アドレスへ届くメールのアドレスを非通知にすることができます。アドレス非通知として届いたメールの送信者アドレスは、任意に生成された意味のない値となります。このアドレスへの返信は、受信した本人からしか受け付けられませんので、外部へ漏えいしても悪用される心配は 100%ありません。



※加入電話の番号非通知サービスは、かかってきた電話に返信できませんが、**SafetyAnswer** のアドレス非通知メールは、送信者へ返信できます。

④ 少ない登録作業で運用を開始、年度の切り替えも簡単

SafetyAnswer でメールアドレスを取得したら、役員の個人アドレスへメール転送する設定だけで運用を開始できます。

多数の保護者のメールアドレスを登録する作業なども、まったく必要ありません。

PTA の役員や委員は毎年代わるため、今までならば、専用を取得したメールアドレスを使う場合は、毎年パスワードを変更したりメールアドレスを変更したりするなどの作業が必要になります。

SafetyAnswer のアドレスを利用すると、毎年選任される役員や委員の個人アドレスを転送情報として登録し直すだけで、新年度の役員連絡先の登録が完了します。そして、転送先の情報を一旦削除することで、宛先へ送信された履歴情報(非通知として保存されている送信者の情報を含め)も全て削除されるので、年度の切り替え時などの作業は、転送情報の再登録だけで容易に実施できます。

そのため、保護者へ周知する窓口のアドレスは、毎年変更せずに継続して利用する運用が簡単に実現できます。

⑤ 登録ハードルの低い、メール一斉配信システム

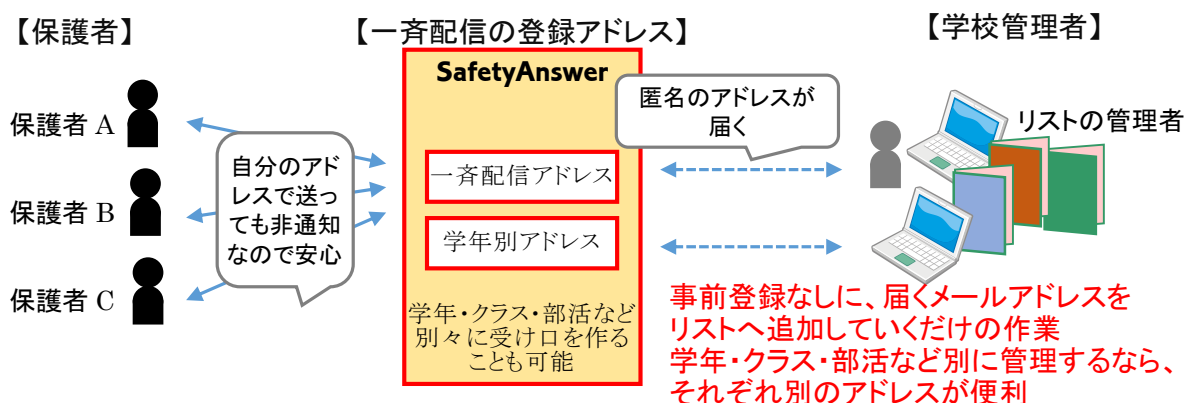
多くの学校で取り入れられているメールの一斉配信ですが、導入・運用のネックとなる点は、保護者の登録割合の低さと、登録メールアドレスの管理の負担の大きさにあると考えられます。

SafetyAnswer を利用すると、登録する保護者のメールアドレスは全て匿名化することができ、保護者の登録ハードルは低くなります。また、メールの送受信だけで手続きが終わるので、保護者が WEB へアクセスしたりする必要はありません。

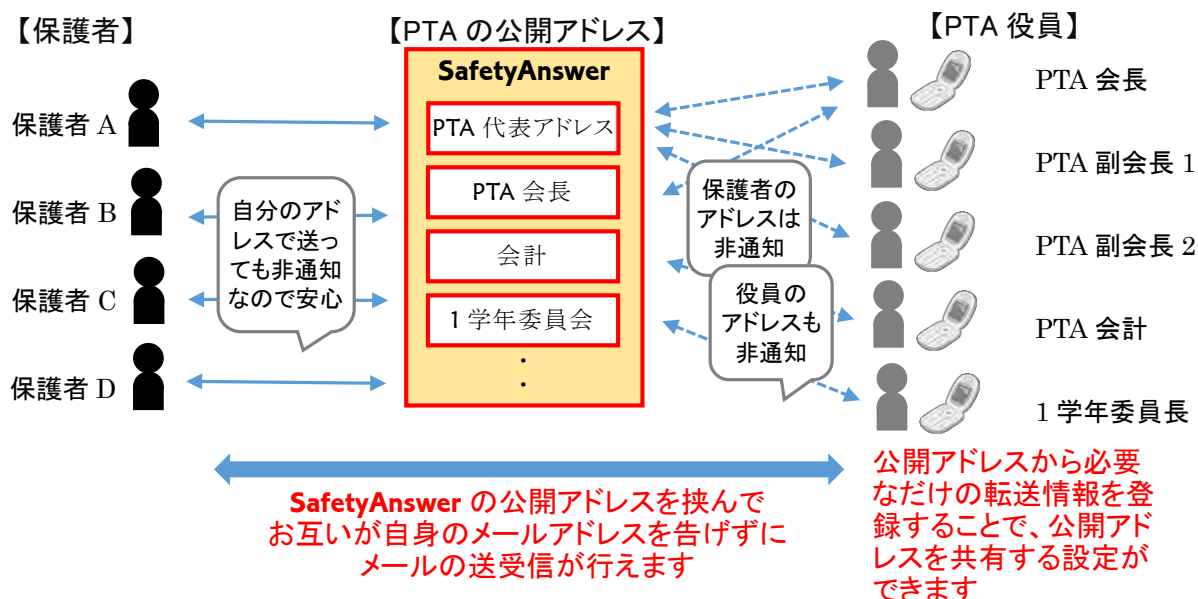
一斉配信リストを管理する学校側は、届く登録メールに記載された学年、クラス、氏名などをもとに、必要な配信リストを作成します。

既存のメール一斉配信システムとは違い、事前に学年別、クラス別などのグループ管理をする必要がなく、保護者から届く匿名化されたメールアドレスを使ってリストを作成するだけになります。また、収集したリストは、外部へ持ち出されてもまったく利用価値のない物なので、管理も容易になります。

年度の切り替え時には、一斉配信アドレスからの転送情報を一旦削除することで、保護者から収集した匿名の連絡先アドレスを全て無効化してリセットすることが簡単にできます。



「学校 PTA での利用例」



公開アドレスへ届くメールの転送先となるメールアドレスは、複数登録できます。(1 → 多)
 また、複数の公開アドレスで受信したメールを一つのメールアドレスでまとめて受信することも可能です。(多 → 1)

一つのメールアドレスでまとめて受信をした場合、届いたメールに対して返信するだけでメールを受け付けた公開アドレスからメールが送信されます。匿名のメールアドレスをアドレス帳管理してメールの送信時に選択して送信することもできます。

送信するメールアドレスを使い分ける場合の送信アカウント選択の誤りなども発生しません。

メール受付の窓口と組織の構成がどのような形でも、必要な転送情報を設定することができます。また、最初に決めて登録をしないとしないのは組織側のアドレスだけで、メールを送ってくる保護者のアドレスは一切収集することなく、メール連絡網の運用を開始できます。

2. ホームページでの管理

◆ 管理者モードと利用者モード

提供された管理者IDとパスワードを使って管理者ホームページを開くと、新しいメールアドレスを登録することができます。また、登録したメールアドレスの変更や削除も可能で、その他、利用者モードで提供している全ての機能を利用できます。

利用者に提供されたメールアドレス(利用者ID)とパスワードを入力して、利用者モードの管理画面を開くことができます。利用者モードでは、提供されたメールアドレスのみの操作が可能です。転送先のメールアドレスなども利用者モードで変更ができるので、利用するメールアドレスが決まり管理者モードでのメールアドレス登録を終えたら、メールアドレス(利用者ID)とパスワードを実際にメールを受信する担当者へ伝えて、転送先のメールアドレスの設定は本人に委ねることが可能です。

① 管理者モードを利用する

<http://www2.ans.email/> へアクセスして、認証画面を開きます。

〔認証画面〕

http://www2.ans.email/auth.asp

Safety Answer Service

Safety Answer セーフティ・アンサー

【利用者】

利用者ID aoyagi@pikahi.pta.email
パスワード
ログオン

【管理者】

管理者ID pikahi
パスワード
ログオン [パスワードを忘れた](#)

Safety Answer 総合サポート Copyright XES-NET Excess-Limited 2014. Tokyo Japan

【管理者】項目の「管理者ID」と「パスワード」を入力して、「ログオン」をクリックします。

② 新しいメールアドレスを登録する

[管理者モード 管理画面]

The screenshot shows the 'Safety Answer' management interface. At the top, there is a navigation bar with the logo and '管理者モード ログオフ' (Admin Mode Logout). Below this, there are two tables. The first table, '利用者情報' (User Information), has columns for ID, Email Address, Username, Number of Transfer Information, and a status icon. A red box highlights the '利用者情報 登録' (User Information Register) button in the top right corner of this table. The second table, '転送情報' (Transfer Information), has columns for Transfer ID, ID, Title, Public Address, Secret Address, and Management. Below the tables, there is a link for '契約者情報' (Contractor Information).

管理者モードで開いた管理画面で、「利用者情報登録」をクリックします。

[管理者モード 利用者(メールアドレス)登録画面]

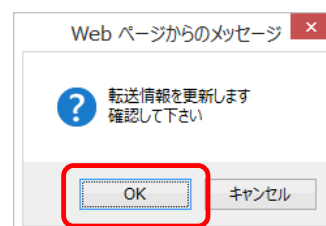
The screenshot shows the '利用者情報 登録' (User Information Register) form. The form fields are: Administrator ID (rikabi), Email Address (naomi @ pikahi.pta.email *), Password (himitsu *), Username (ナオミ), and Transfer Information Registration Permission (checked). A red box highlights the email address field. Below the form, there are links for '転送メールのフィルターリングに関する設定' and '転送情報の整理に関する設定'. At the bottom right, there are '登録' (Register) and 'リセット' (Reset) buttons, with '登録' highlighted by a red box. A red asterisk note indicates that fields with an asterisk require input.

新しく登録する「メールアドレス」を入力します。ドメイン名(@以降)は変更できません。

「パスワード」は、利用者モードでログオンする際に入力する値になります。

「登録」をクリックすると「確認画面」がポップアップ表示され、

「OK」をクリックすると、メールアドレスが登録されます。



③ メールの転送情報を登録する

前項でのメールアドレスの登録が完了すると、管理画面に戻ります。

[管理者モード 利用者(メールアドレス)選択画面]

The screenshot shows the 'Safety Answer' management interface. At the top, there is a navigation bar with the 'Safety Answer' logo and '管理者モード ログアウト' (Admin Mode Logout). Below this, there are two main sections: '利用者情報' (User Information) and '転送情報' (Transfer Information). The '利用者情報' section contains a table with columns for ID, Email Address, User Name, Transfer Info Count, and Registration Limit. The second row, for 'naomi@pikahipta.email', is highlighted with a red box. Below the table is a '削除' (Delete) button. The '転送情報' section contains a table with columns for Transfer ID, ID, Title, Public Address, Secret Address, and Management. The first row, for 'pkahilyc6h', is highlighted with a red box. Below the table is a '削除' (Delete) button. At the bottom of the page, there is a link for '契約者情報' (Contractor Information).

ID	メールアドレス	利用者名	転送情報の数	登録権限
1	aoyae@pikahipta.email	青柳	1	○
2	naomi@pikahipta.email	ナオミ	0	○

登録: 2 / 契約: 30

転送ID ▲	ID	タイトル	公開アドレス	秘匿アドレス	管理
pkahilyc6h	1	本人転送	aoyae@pikahipta.email		0

登録: 1 / 契約: 100

新しく登録がされたメールアドレスをクリックして選択します。

選択されたメールアドレスの「転送情報管理画面」が表示されます。

[管理者モード 転送情報管理画面]

The screenshot shows the 'Safety Answer' management interface in '転送情報管理画面' (Transfer Information Management Screen). The top navigation bar includes '管理者モード 戻る' (Admin Mode Back). The main content area features a '転送情報' (Transfer Information) table with columns for Transfer ID, Title, Public Address, Secret Address, and Management. A '転送情報登録' (Transfer Information Registration) button is highlighted with a red box. Below the table, it shows '登録: 0 / 契約: 100'. At the bottom of the page, there is a link for '利用者情報' (User Information).

転送ID ▲	タイトル	公開アドレス	秘匿アドレス	管理
--------	------	--------	--------	----

登録: 0 / 契約: 100

「転送情報登録」をクリックします。

「転送情報登録画面」が表示されます。

[管理者モード 転送情報登録画面]

転送情報 登録

転送ID * 一意となる転送IDを設定

パスワード * SMTP送信認証パスワードを設定

タイトル

転送許可 転送を停止する場合はチェックを外す

返信許可 返信を許可しない場合はチェックを外す

公開するメールアドレスに関する情報

▶ 公開メールアドレス

メールの転送先に関する設定

▶ 転送先メールアドレス * 秘匿する転送先メールアドレス

▶ 転送先メーラー機能 * docomo携帯へ転送する場合は返信先に非対応を選択

* 転送先のメーラーでは、ドメイン (pikahi.pta.email) から届くメールの受信許可を設定して下さい

送信者アドレスの非通知に関する設定

▶ 送信元を秘密にする 公開メールアドレスへ届く送信者のメールアドレスを匿名化(非通知)にする

▶ コメントを表示しない 匿名化時にメールアドレスのコメントを表示しない

▶ 秘匿反転(件名の前) 件名の最初に設定した文字がある場合、秘匿設定を反転

▶ 秘匿反転(件名の後) 件名の最後に設定した文字がある場合、秘匿設定を反転

転送メールのフィルターリングに関する設定

転送情報の整理に関する設定

返信メールに関する設定

▶ 自身にも転送 送信したメールのコピーを自分自身にも転送

▶ 公開アドレスからの返信 公開メールアドレスからの返信メールを受け付ける (メーラーの送信設定で、送信メールサーバの変更が必要)

* の付いている項目は入力が必要です

「転送先メールアドレス」を入力します。

実際にメールを返信した場合、ここで入力したアドレスはメールの返信先へは通知されません。返信先へ届くメールには、公開メールアドレスから発信された形で通知されます。

「送信者アドレスの非通知に関する設定」をクリックして項目を展開し、「送信元を秘密にする」がチェックされていることを確認します。・・・重要！

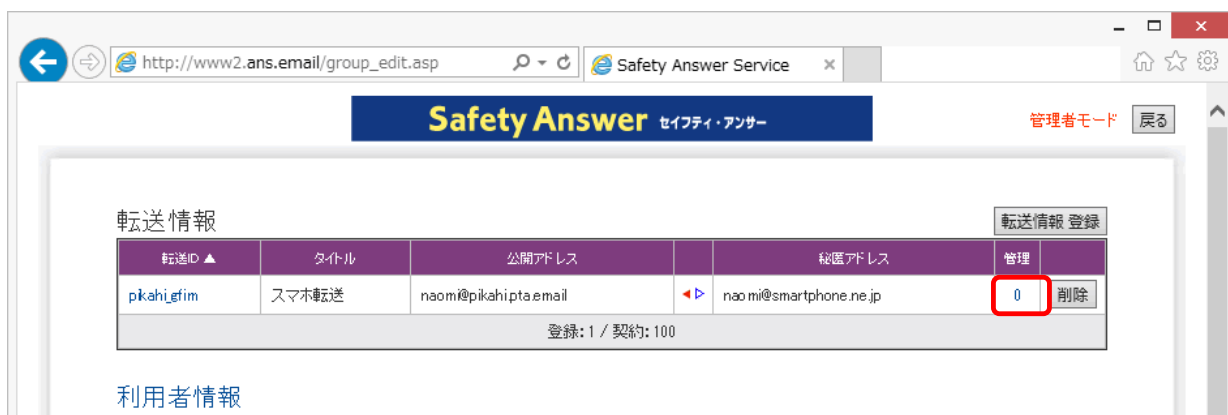
「返信メールに関する設定」をクリックして項目を展開します。

「自身にも転送」にチェックを入れると、転送先メールアドレスからメールの送信者へ送信した場合に、送信したメールの複製が確認メールとして自分自身(転送先メールアドレス)にも届きます。複数人で一つの公開アドレスを共有する場合に設定すると便利です。

④ 転送されたメールの情報を確認する

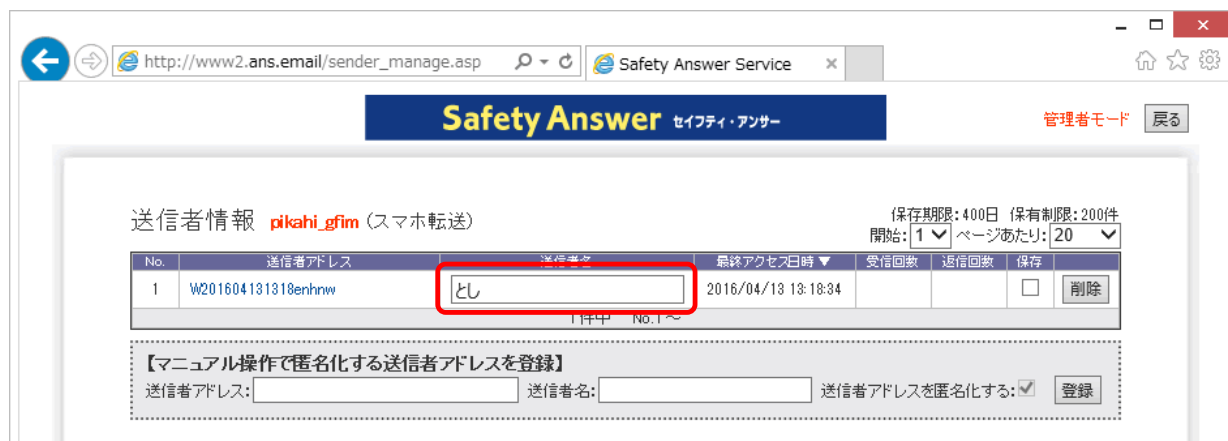
登録した公開メールアドレスへメールが届き、転送先メールアドレスへメールが転送されると、転送情報管理画面から匿名化された送信者の名前などを確認することができます。

[管理者モード 転送情報管理画面]



転送した情報を確認するには、「管理」項目の数値をクリックします。

[管理者モード 転送情報管理画面]



「送信者アドレス」は、匿名化された送信者メールアドレスになります。このアドレスが転送先メールアドレスへメールの送信者として通知され、本当のメールアドレスは隠ぺいされます。

最初にメールが届いたときに、受信したメールの送信者メールアドレスから送信者名が抽出され「送信者名」が設定されます。メールアドレスそのものは匿名化されますが、メールアドレスに付与されたメールコメントはそのまま残りますので、送信者名をメールの送信者を判断する参考にして下さい。

また、「送信者名」を入力して更新すると、次回から送信者から届くメールの送信者アドレスのコメントとして「送信者名」の値が設定されるようになります。

「送信者名」の変更は、入力域に値を入力し、カーソルを別の項目へ移動すると、変更確認のポップアップ画面が表示されますので、「OK」をクリックして下さい。

⑤ 利用者モードを利用する

http://www2.ans.email/ へアクセスして、認証画面を開きます。

[認証画面]

【利用者】

利用者ID: naomi@pikahi.pta.email
パスワード: ●●●●●●

ログオン

【管理者】

管理者ID: pikahi
パスワード:

ログオン パスワードを忘れた

Safety Answer 総合サポート Copyright XES-NET Excess-Limited 2014. Tokyo Japan

【利用者】項目の「利用者ID」と「パスワード」を入力して、「ログオン」をクリックします。

「利用者モード管理画面」が表示されます。

[利用者モード 管理画面]

転送情報

転送ID ▲	タイトル	公開アドレス	秘密アドレス	管理
pkahi_gfim	スマホ転送	naomi@pikahi.pta.email	nao mi@smartphone.ne.jp	1 削除

登録: 1 / 契約: 100

利用者情報

利用者モードでは、割り当てられたメールアドレス(公開メールアドレス)へ届くメールの転送先を自由に変更することができます。

登録されている転送情報を変更するには、該当する「転送 ID」をクリックします。

また、管理者より、「転送情報登録許可」の権限を与えられている場合は、「転送情報登録」ボタンが表示され、新しい転送情報を登録することができます。

「転送情報登録」をクリックすると、「転送情報登録画面」が表示されます。

[利用者モード 転送情報登録画面]

転送情報 登録

転送ID * 一意となる転送IDを設定

パスワード * SMTP送信認証パスワードを設定

タイトル

転送許可 転送を停止する場合はチェックを外す

返信許可 返信を許可しない場合はチェックを外す

公開するメールアドレスに関する情報

▶ 公開メールアドレス **ナオミ <naom@pikahi.pta.email>**

メールの転送先に関する設定

▶ 転送先メールアドレス * 秘匿する転送先メールアドレス

▶ 転送先メーラー機能 docomo携帯へ転送する場合は**返信先に非対応**を選択

※ 転送先のメーラーでは、ドメイン (**pikahi.pta.email**) から届くメールの受信許可を設定して下さい

送信者アドレスの非通知に関する設定

転送メールのフィルターリングに関する設定

転送情報の整理に関する設定

返信メールに関する設定

* の付いている項目は入力が必要です

設定できる項目は、管理者モードでの「転送情報登録画面」と同等の内容になります。

また、管理者より、「転送情報登録許可」の権限を与えられていない場合は、転送情報の登録はできませんが、転送情報の変更は可能です。但し、「送信者アドレスの非通知に関する設定」の「送信元を秘密にする」設定は変更できません。

これは、利用者が勝手に受信メールの匿名化を解除してメール送信者のアドレスを収集できるようにすることを防ぐためです。

その他詳しくは、 <http://www.ans.email>

株式会社 **エクセス** 

<http://www.xes.ne.jp>

〒179-0085 東京都練馬区早宮 1-18-15

<mailto:info@xes.ne.jp>

XES-NET
COMMUNITY INTERNET SERVICE



SafetyAnswer (セイフティ・アンサー)は、
株式会社エクセスの登録商標で、特許出願中です

